

事故報告書

報告日：令和 6 年 7 月 4 日 所属会名： オフトレイル 報告者名： TT

事故発生日時：5 月 30 日 7 時 30 分頃 事故発生場所： 皇海山六林班峠～女山間

事故者名：TT 性別：男 年齢：66 歳 事故の程度： マダニによる腫れ

登山届：提出済 山岳保険：労山基金加入

計画概要：5 月 29 日午後登山口出発 庚申山荘泊 5 月 30 日庚申山荘～六林班峠～女山～皇海山～庚申山～庚申山荘～登山口

内容：六林班峠～女山間は登山道が笹に覆われており藪漕ぎを強いられた。この間に身体にマダニが付着したと考えられる。

山域、山名：足尾山域 皇海山 コース：六林班峠林道ルート

参加者人数 2 名 性別 男・女 年齢 男 66 歳 女 65 歳

事故状況および原因と結果（所轄警察署の所見、医師の診断、事故者の容態等）

事故状況は上記内容のとおり。20 日近く経過後、左腰の腫れに気づき、6 月 18 日に皮膚科で摘出し完治した。なお、同行者もダニに刺されたが帰宅後すぐに取り除くことができたので問題なし。

事故発生までの行動と事故時の状況（気象状況、現場状況、怪我の部位、病気等）

当日は晴れ。早朝に避難小屋を出発し、六林班峠で小休止後、女山を通過して皇海山に向かった。

事故発生後の行動

事故発生時から腰部の腫れを認識するまでダニの付着が判らなかった。判明後、自分で切除したがダニの頭部が取れなかったので皮膚科で手術して摘出された。

今後の対策

マダニの付着による被害は山行実施後、着衣等を十分に払って付着の有無を確認し、皮膚の食い込みが無いか調べることで事故防止に役立つと思われる。